

逆性石ケン液10「ヨシダ」 500mL

開封日
年 月 日

逆性石ケン液10「ヨシダ」 500mL

必ず希釈して
ご使用ください

逆性石ケン液10「ヨシダ」 500mL

(2)その他

1)調製方法

繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤の成分であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。

2)使用時

- ア. 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合は、十分に洗い落としてから使用すること。
- イ. 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。
- ウ. 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。

3)器具等材質

- ア. 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用は避けることが望ましい。
- イ. 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐食を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1%(本剤の100倍)溶液に0.5~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
- ウ. 皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので、使用しないこと。

外用殺菌消毒剤 2015年1月改訂(第8版)

逆性石ケン液10「ヨシダ」

10% Benzalkonium Chloride Solution
日本薬局方 ベンザルコニウム塩化物液

500mL

10%

日本標準品分類番号	872616
承認番号	(61AM)1734
薬価収載	1961年10月
販売開始	1961年10月
再評価結果	1982年 8月

400

300

100

【組成・性状】

- 1.組成
ベンザルコニウム塩化物10%v/v
- 2.製剤の性状
本剤は無色~淡黄色透明の液で、特異なおいがある。本剤は振ると強く泡立つ。

【効能・効果】【用法・用量】

本剤はベンザルコニウム塩化物として、下記の濃度となるよう希釈して使用する。

効能・効果	用法・用量
手・指・皮膚の消毒	通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、0.05~0.1%(本剤の200~100倍)溶液に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗の場合には、5~10分間ブラッシングする。

10%

10%

必ず希釈してご使用ください

必ず希釈してご使用ください

必ず希釈してご使用ください

必ず希釈してご使用ください

【薬効薬理】

本剤はグラム陽性菌、陰性菌及び真菌には有効であるが、結核菌及び大部分のウイルスに対する効果は期待できない。

【文献請求先】

吉田製薬株式会社 学術部
東京都中央区中央5-1-10

調剤 販売



貯法：室温保存
使用期限：ラベルに記載

注意
本剤は必ず希釈し、
濃度にご注意して
使用してください

製造番号
使用期限

製造販売元
吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽951

キャップ:PP
ボトル:PE
ラベル:PS

ヨシダ製薬

4.適用上の注意

- (1)人体
- 1)投与経路:経口投与しないこと。洗眼には使用しないこと。
- 2)使用時
- ア. 原液又は濃厚液が眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。
- イ. 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。
- ウ. 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期又は広範囲に使用しないこと(全身吸収による筋力低下を起こすおそれがある)。
- エ. 密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

効能・効果	用法・用量
手術部位(手術野)の皮膚の消毒	手術前局所皮膚面を0.1%(本剤の100倍)溶液で、5分間洗い、その後0.2%(本剤の50倍)溶液を塗布する。
手術部位(手術野)の粘膜の消毒	0.01~0.025%(本剤の1000~400倍)溶液を用いる。
皮膚・粘膜の創傷部位の消毒	0.01%(本剤の1000倍)溶液を用いる。
感染皮膚面の消毒	0.1%(本剤の100倍)溶液に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後0.1%(本剤の100倍)溶液中で15分間煮沸する。
医療機器の消毒	0.1%(本剤の100倍)溶液に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後0.1%(本剤の100倍)溶液中で15分間煮沸する。
手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	0.05~0.2%(本剤の200~50倍)溶液を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する。
産洗浄	0.02~0.05%(本剤の500~200倍)溶液を用いる。
結膜囊の洗浄・消毒	0.01~0.05%(本剤の1000~200倍)溶液を用いる。